

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【公表番号】特表2018-500100(P2018-500100A)

【公表日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-001

【出願番号】特願2017-533786(P2017-533786)

【国際特許分類】

A 6 1 F 7/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 7/00 3 2 0 A

A 6 1 F 7/00 3 3 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月21日(2018.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

空気構造物と前記空気構造物への開口部とを有し、少なくとも一部が空気透過性である膨張可能な対流装置と、

前記膨張可能な対流装置を膨張媒体源に連結するように構成されたホースと、を備え、前記ホースが、前記開口部に挿入するように構成されノズル本体を有するノズルと、前記ノズル本体上に配設された穿孔装置とを備え、

前記穿孔装置が1つ以上の穿孔要素を備え、前記1つ以上の穿孔要素の各々が前記ノズル本体から隆起し、前記穿孔要素が前記ノズルの端部に近い下部突出部と前記ノズルの端部から離れた上部突出部との間に傾斜を有する対流システム。

【請求項2】

前記ホースが、前記ノズル上に配設された妨害装置を更に備え、

前記妨害装置が、前記ホースが前記開口部から滑ることを防止するように構成された、請求項1に記載の対流システム。

【請求項3】

前記妨害装置が、前記ノズルの材料よりも軟質な材料を備える、請求項2に記載の対流システム。